

(別紙3)

文 起 第 9 1 2 号 - 1

平成 3 0 年 9 月 2 6 日

(施 設 名) 米子市立山陰歴史館

(指定管理者) 一般財団法人 米子市文化財団

(代 表 者 名) 理 事 長 杉 原 弘 一 郎 様

米子市長 伊 木 隆 司

平成 2 9 年度「米子市立山陰歴史館」指定管理者業務評価書

施設名	米子市立山陰歴史館
施設所管課	米子市教育委員会事務局文化課
指定管理者名	一般財団法人米子市文化財団
指定期間	平成 2 3 年 4 月 1 日～平成 3 3 年 3 月 3 1 日 (7 年目)

【モニタリング終了後の総評】

【施設所管課】

協定書及び事業計画書の水準を遵守し、施設の管理・運営を適切に行っている。

特に、利用促進に関する業務では、前年度から引き続き、美術館と連携した企画展割引券の発行や大山が日本遺産に認定されたことで市民が興味を持ちやすいテーマで企画展を実施し当初の計画よりも会期を延長するなどの工夫が見られ、施設利用者数も前年度を上回っていることは高く評価できる。

今後も更なる取り組みを行うことで、一層の利用者数の増加が図られることに期待したい。

【第三者評価】

① 施設について

・常設展のアンケート回答が、前に見た為との答がみとれます。何らかの手だてが必要ではないかと思えます。

・本来展示施設でない施設を展示施設として活用する点に於いて非常な努力と配慮がされており感心する又施設(建物)目的の保存にも配慮されていてよい。

・施設の老朽化が進んでおり、特に冷暖房の設備がないことは利用者に不便を強いている。夏場の暑さは館内にいて耐えがたく、職員の方々の健康に与える影響も懸念されるため、早急に改善を求めたい。

・利用者数が前年を上回っており、職員の努力が成果を上げている。

・建物及び設備・備品管理などよく維持管理に努力された。

・建物全体の老朽化は否めない。大幅な改装は困難であるとしても、最低限「障害者差別解消法」に明記された範囲内の改修工事は、公共建設物である以上、予算化していただきたい。

・建物が古くなり、維持管理は大変だと思いますが、大切に保存できたら良いと思いました。

階段が急であったり、足の悪い方などにとっては、来にくい所であったり、大変だと思いました。

・ 外観、内部の一部の構造などは維持されていて市民にとっても価値のある存在だと思います。経費上厳しいと思いますが、内部（展示場）は暗いイメージで入りにくく思いますので、改善できたらと思います。

② 管理について

・ 救急、救命、防災の訓練や研修体制が講じられている（他の災害地の状況など報道で、どこでもおきる前庭に）

・ 日々管理にも配慮されていてよい、特に安全対策、危機管理にも対応されていてよい。

・ 適切に対応されていることが伺える。

・ 施設は古いが清掃等はよくなされている。

・ 歴史的な背景もある、米子市にとっても重要な建造物の歴史館。築後の日数も相当数経っており日々の清掃維持・保守点検・保安などの業務が協定書に基づき、粛々と行われていてよい。

・ 限られた予算の中でよく努力しておられる。普段展示されていない収蔵物の整理作業が急務と思われる。（一部の物品が劣化しつつある）

・ 夏、冬などは温度管理を全館されているのでしょうか？

今年の夏は大変気温が高かったです。

・ 資料上からも適切に管理されている様子がわかります。私共が申し上げる事はありません。

③ 事業について

・ 利用者拡大への努力がみられる、広報“よなご” 楽しく拝見しています。（よなご城シリーズ）

・ 利用者の増大に結果がみとれます。利用者サービス向上の工夫、事業費の使途にも配慮、市民に寄り添った展示に！

・ 市民に認識もりたい事象、市民が要望する事象を適宜テーマとして設定し、展示来業がなされており非常によい、又利用促進にも努力されていることが認められる。

・ 「大山周辺の石造物」は好企画であった。来年2月ではあるが、岸本覚氏による「明治150年」（仮称）の講演も時宜を得た企画と期待している。

・ 良質の情報や展示を市民・来館者にわかりやすく資料提供し伝える工夫が随所にしてあり、素晴らしい。

・ 鑑賞事業や教育普及事業は興味深い内容の企画展や講演会・講座に取組まれた。

・ 郷土の歴史を一般市民に知らしめるため、予算の無い中で工夫されていることがわかる。

・ 小学生も楽しめるような企画があれば（夏休みなど）もっと、たくさんの方が来れるのではないかと思います。例えば、ダイヤル式の電話の使い方を知らない子が多く、実際に使ってみたりできる物があれば楽しそうだと思います。

・ 事業内容も適切です。

【今後の業務改善方策等の特記事項】

【施設所管課】

今後も適切な施設管理に努め、関係機関や他施設と連携協力のもと引き続き幅広い市民のニーズを捉えながら企画展、ソフト事業等の内容を検討することで、入館者数がさらに増加することに期待したい。

【第三者評価】

- ・今後も「やる気」一ぱいのスタッフに期待しています。頑張ってください！
- ・第三者モニタリング評価適切である。
- ・HPのトップページに開館カレンダーを表示すると利用者は分りやすい。
- ・館所蔵資料をHPから検索できるようにしてもらいたい。
- ・暑さや熱中症対策として、受付で利用者に保冷剤を貸し出すサービスをしており、親切だと思うが、館内に冷水機もあった方がよいのではないか。
- ・来館者が中高年齢者に偏っている印象を持っていたが、添付資料で企画展観覧者の年代別内訳を見てその通りだと分った。夏休みに小・中学生向けの企画展（妖怪展など）や体験講座をしてはどうか。
- ・歴史館そのものに駐車場がほとんどなく、自家用車で来館される場合は市役所の駐車場に止める必要があり、そのことを知らせる効果的な方法や看板等の設置ができればどうだろうかと思う。
- ・景観が悪化するが、企画展や特別展を開催している時期とその前に垂れ幕をするなど、活動や展示をしていることをお知らせしても、面白いかも？
- ・せっかく運営委員が多数いるのもったいないですね、でもなかなか実際にはむづかしいですね。
- ・より多くの市民、市外、県外の方々の来館を目指すとなると取り組み方が異なってくると思います。行政の財源には限りがありますので、維持、発展を目指す場合は、別の資金調達（外貨獲得、何によって獲得するか？）も検討されているのでしょうか。

(別紙2)

平成29年度下期「米子市立山陰歴史館」モニタリング評価表〔平成30年7月〕

施設名	米子市立山陰歴史館	
施設所管課	米子市経済部文化観光局文化振興課	
指定管理者名	団体名	一般財団法人 米子市文化財団
	所在地	米子市末広町293番地
指定期間	平成23年4月1日～平成33年3月31日	
選定方法	公募 非公募	
施設の設置目的	郷土の歴史に関する市民の知識及び教養の向上に資するため。	
主な実施事業	郷土の歴史、民俗及び考古資料を主として収蔵展示する博物館類似施設であり、常設展示のほか様々な企画展を実施。	

評価項目	評価基準	評価	特記事項
I 履行の確認 (60点)			
1 施設全般の管理運営に関する業務			
(1) 管理体制	施設の管理体制が明確になっており、基準に基づいた適切な人員配置がなされているか 安全対策、危機管理体制などが十分に講じられているか	B	協定書に定められた人員配置がなされ、緊急時の連絡体制・マニュアル等が整えられている。 また、救急救命・防災のための訓練や研修に参加している。 [資料等確認]
(2) 職員研修	職員の業務に必要な資質・能力の向上を図るための研修・教育が適切に行われたか	B	財団主催の研修のほか、米子市などの外部で実施されている研修にも参加し、職員に必要な資質・能力の向上を図っている。 [資料等確認]
(3) 利用促進業務	利用者拡大のための利用促進業務が適切に行われたか	A	チラシの配布やポスターの掲示をはじめ、広報よなご、ホームページへの情報掲載、報道機関への情報提供などにより、利用者拡大のために努めている。 [資料等確認、立入調査]
2 利用者に関する業務			
(1) 利用状況	利用者数・稼働率等は適切な水準であるか ※1	A	利用者数は前年度より上回っている。[資料等確認]

(2) 利用者の要望把握等	利用者の要望の把握及びその実現策は適切に行われているか	B	<p>日常業務の窓口で受けた利用者からの要望を迅速に担当者へ報告するとともに、企画展や講演会でのアンケート実施による利用者の要望の把握を行い、その実現に向けて努力している。</p> <p>[資料等確認・立入調査]</p>
3 保守点検及び清掃等の業務			
(1) 保守点検業務	基準に基づき、保守点検が適切に行われたか 第三者に行わせる業務は必要最小限の範囲か	B	<p>協定書に基づいて、電気・水道・消防設備等の点検を適切に行っている。第三者に行わせる業務は必要最小限である。[資料等確認]</p>
(2) 清掃・維持業務	基準に基づき、清掃業務・維持管理が適切に行われたか 第三者に行わせる業務は必要最小限の範囲か	B	<p>協定書に基づき、定期清掃を行なうなど施設内の清掃や植栽の管理等を適切に実施している。第三者による業務は最小限のものである。[資料等確認、立入調査]</p>
(3) 保安・警備業務	基準に基づき、保安・警備業務が適切に行われたか 第三者に行わせる業務は必要最小限の範囲か	B	<p>協定書の基準に基づいて、保安・警備業務が適切に実施されている。第三者の行わせる業務は必要最小限である。[資料等確認]</p>
(4) 修繕業務	基準に基づき、修繕業務が適切に行われたか 第三者に行わせる業務は必要最小限の範囲か	B	<p>協定書の基準に基づいて、雨樋の修繕や玄関窓ガラス修繕が実施されている。第三者に行わせる業務は必要最小限である。</p> <p>[資料等確認]</p>
4 自主事業の実施に関する業務	事業計画書に沿った自主事業が適切に行われたか	A	<p>事業計画書の内容に沿った自主事業が実施されている。昨年と同様に、資料を借用するなど他の公的施設と連携を図る事業の展開が出来ている。</p> <p>また、夏休み期間に「戦争資料の展示」をしてほしいという要望により当初の事業計画にない展示を実施している。</p> <p>[資料等確認、立入調査]</p>

5	情報公開・個人情報に係る措置	情報公開・個人情報保護に係る措置は適切に行われたか	B	歴史館内の資・史料については、歴史館条例に沿った書式で対応した。[資料等確認]
6	管理目標	施設の現状を正しく認識し、今後の在り方についての提案は具体化されているか	B	「郷土の歴史に関する市民の知識及び教養の向上に資する」という施設のあり方を正しく認識しており、事業計画書に具体的な提案がなされている。[資料等確認]
II サービスの質の評価 (25点)				
1	利用者満足度	利用者へのサービスの質を維持・向上させるための提案は具体化されているか 利用者アンケート等を実施し、その結果は妥当であるか	B	アンケートの実施や窓口対応等を通じて、来館者からの要望・意見の把握を日々行い、事業計画書には利用者への具体的なサービス向上策が提案されている。 [資料等確認]
2	維持管理業務	日常清掃業務や衛生管理、備品などの設備の維持管理は適正に行われ、良好な状態で施設の利用が行われているか	B	協定書に基づいて、職員が日常的な清掃・点検等の業務を行い、細かくチェックすることで良好な状態が保たれている。 [資料等確認、立入調査]
3	運営業務	事業運営について、サービス水準の向上のための創意工夫が見られるか 利用許可などの利用者への接客・対応は適切であるか	A	事業実施計画書により利用者への具体的なサービス向上策が提案され、利用者への接客・対応は適切である。企画展「夏の風物詩～館蔵品を中心に～」において、使われていた当時の様子が分かるように工夫を凝らした展示にするなど、利用者サービス向上の工夫のひとつと考える。 [資料等確認、立入調査]
4	自主事業	実施された事業内容は、施設の設置目的に沿い、サービス水準の向上に寄与する質の高いものであるか	A	市民に親しみながら歴史的価値を知ってもらえるような内容であった。企画展「夏の風物詩～館蔵品を中心に～」では、当時の様子が分かるように工夫を凝らした展示にすることで、道具がどの

			<p>ように使われていたかを知ってもらう機会を提供していた。</p> <p>また、企画展「天神さん」では、他の公的施設から資料を借用し山陰地方の土天神の地域的特徴などを分かりやすく解説し、民俗資料としての貴重さを情報発信していた。[資料等確認、立入調査]</p>
5 施設の効用	施設の効用を最大限に発揮し、設置目的の達成に資することができる管理運営内容であったか	B	<p>「郷土の歴史に関する市民の知識及び教養の向上に資する」という施設の設置目的に沿って、市民の知ることの少なかつた地元の歴史に関する情報発信や、市民がよく知っている地元の歴史の受け入れ体制づくりを模索しながら管理運営にあたっている。</p> <p>[資料等確認、立入調査]</p>

Ⅲ サービスの安定性の評価（15点）

1 事業収支	指定管理業務の事業収支は妥当であるか ※2	B	妥当である。 [資料等確認]
2 経営状況	指定管理業務の経営状況分析指標の結果は妥当であるか※3	B	妥当である。 [資料等確認]
3 団体等の経営状況（年度ごと）	団体の経営状況分析指標の結果は妥当であるか※4	B	妥当である。 [資料等確認]

<p>【総評（所管課評価）】</p> <p>協定書及び事業計画書の基準を遵守し、その水準に沿う管理運営を行っており、利用促進業務、自主事業の実施に関する業務、運営業務、自主事業については、優れた水準であった。</p> <p>中でも、市民の親しみやすさを意識したテーマ選択がなされた点や、利用者の希望に応じた柔軟な対応が取られた点は、施設の利用促進とサービスの向上に資するものであったと高く評価できる。今後も更なる工夫がなされ、一層の利用者数の増加が図られることに期待したい。</p>	<p>合計点 (70) 点 / (100) 点 × 100 = (70)</p> <p>平均点 (3.5) 点</p>
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------

※施設の性格や設置目的により、評価項目は追加、変更できる。

※評価区分 A（優良）＝協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。（5点）

B（良好）＝協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った管理内容である。（3点）

C（課題含）＝協定書等の基準を遵守しているが、管理内容の一部に課題がある。（1点）

D（要改善）＝協定書等の基準を遵守しておらず、改善の必要な管理内容である。（0点）

※特記事項欄は、評価を行った確認方法（例：立入調査、台帳確認、資料等確認）と当該評価を行った理由を記載する。

※総評欄は、事業計画書等との整合性を検証し、評価、業務の改善方針等を記入する。

【補足資料】

※1 利用状況

項目	本年度〔平成29年4 ～平成30年3月〕A	本年度〔平成28年4 ～平成29年3月〕B	対比 A-B、A/B	対比が±20%を超える 場合は増減理由を記載
開館日数	304	304	0、 (%)	
施設利用者数	15,652	13,755	1,897、113.79 (%)	
施設稼働率	100%	100%	0、 (%)	
事業開催数 (企画展展示日数)	198	243 (企画展展示日数)	△45、 81.48 (%)	

※2 事業収支

(1) 収入

項目	本年度〔平成29年4 ～平成30年3月〕A	本年度〔平成28年4 ～平成29年3月〕B	対比 A-B、A/B	対比が±20%を超える 場合は増減理由を記載
指定管理料	20,512,000	20,396,000	116,000、100.56 (%)	
事業収入	494,620	510,372	△15,752、96.91 (%)	
補助金等収入	36,855	0	36,855、 - (%)	
雑収入	16,650	38,330	△21,680、43.43 (%)	前年は大口のコピー依頼が多かった
合計	21,060,125	20,944,702	115,423、100.55 (%)	

(2) 支出

項目	本年度〔平成29年4 ～平成30年3月〕A	本年度〔平成28年4 ～平成29年3月〕B	対比 A-B、A/B	対比が±20%を超える場合 は増減理由を記載
人件費	13,262,521	14,099,754	△837,233、94.06 (%)	
施設管理費	5,526,339	5,469,818	56,521、101.03 (%)	
旅費交通費	0	144	△144、 - (%)	前年度は事業関係の出張のみだった
通信運搬費	203,552	201,108	2,444、101.21 (%)	
手数料	39,800	40,048	△248、99.38 (%)	
備品購入費	93,096	26,548	66,548、350.67 (%)	資料デジタル化のためスキャナを購入
消耗品費	545,873	823,756	△277,883、66.26 (%)	前年度はパーティーション、扇風機等を購入
修繕料	130,140	228,420	△98,280、56.97 (%)	今年度は小修繕のみ実施(3件)
印刷製本費	32,450	32,450	0、100.00 (%)	
光熱水費	924,809	869,172	55,637、106.40 (%)	
燃料費	377,988	251,648	126,340、150.20 (%)	歴史館使用分の公用車ガソリン代を支出 することになった。
賃借料	1,016,012	860,006	156,006、118.14 (%)	

租税公課	1,105,000	1,072,400	32,600、103.03 (%)	
負担金	35,507	31,206	4,301、113.78 (%)	
委託料	1,022,112	1,022,112	0、100.0 (%)	
雑費	0	10,800	10,800、— (%)	元歴史館長の葬儀の生花代支出
事業費	1,691,249	1,977,585	△286,336、85.52 (%)	
臨時雇賃金	0	102,000	△102,000、— (%)	事業実施に係る臨時雇用がなかった
旅費交通費	40,688	93,160	△52,472、43.67 (%)	遠方での開催研修へ参加がなかった
通信運搬費	18,553	15,668	△2,885、118.41 (%)	
手数料	17,961	0	17,961、— (%)	
消耗品費	335,086	398,936	△63,850、83.99 (%)	
印刷製本費	163,125	218,266	△55,141、74.73 (%)	事業で発注する拡大出力等の件数の減
食糧費	2,366	14,187	△11,821、16.67 (%)	外部講師を招いた講演会等の件数の減
保険料	22,520	24,150	△1,630、93.25 (%)	
賃借料	145,800	310,765	△164,965、46.91 (%)	事業で借用する備品の件数の減
諸謝金	38,979	61,253	△22,274、63.63 (%)	外部講師を招いた講演会等の件数の減
委託費	881,580	739,200	142,380、119.26 (%)	
負担金	24,591	0	24,591、— (%)	負担金支出の増。
合 計	20,480,109	21,547,157	△1,067,048、95.04 (%)	

※3 経営状況分析指標

項 目	本年度〔平成29年4 ～平成30年3月〕A	本年度〔平成28年4 ～平成29年3月〕B	対比 A-B、A/B	備 考
① 事業収支	580,016	△602,455	1,182,471、— (%)	
② 利用料金比率	0	0	、 (%)	
③ 人件費比率	64.75	65.43	△0.68、98.96 (%)	
④ 外部委託費比率	4.74	4.74	0、100.00 (%)	
⑤ 利用者当たり管 理コスト	1,309	1,567	△258、83.53 (%)	
⑥ 利用者当たり自 治体負担コスト	1,311	1,483	△172、88.40 (%)	

①事業収支：(収入-支出)

事業全体が黒字で施設の管理運営ができているかどうか確認する。赤字の場合は、管理継続性の面での課題を解決し、黒字化のための方策を検討する。

②利用料金比率：(利用料金収入/収入)

収入に占める利用料金の割合。指定管理者の収入源がどこにあり、それが安定したものであるかを確認する。

③人件費比率：(人件費/支出)

支出に占める人件費の割合。支出の中で人件費が減らされすぎていないか、又は費用がかかりすぎていないかを確認する。

④外部委託比率：(外部委託費合計/支出)

支出に占める外部委託費の割合。外部委託に過度にシフトしていないかを確認する。

⑤利用者当たり管理コスト：(支出/延べ利用者数)

利用者1人当たりにかかる費用。前年度や事業計画との比較、類似施設との比較により施設の効率性を確認する。

⑥利用者当たり自治体負担コスト：(指定管理料/延べ利用者数)

利用者1人当たりにかかる自治体の費用。前年度や事業計画との比較、類似施設との比較により施設の効率性を確認する。

※4 団体等の経営状況(年度ごと下期に実施し、上期では行いません。)

項目	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	備考
①自己資本比率	54.9	44.1	57.7	51.0	55.1	
②流動比率	230.7	182.1	304.5	238.4	281.4	
③固定長期適合率	14.2	15.5	15.3	15.9	15.6	
④総資産経常利益率	-6.4	-1.8	-6.5	7.6	2.3	
評価	(以上の指標を参考に評価する。)					

※貸借対照表と損益計算書を基に計算する。太枠内に今年度の数値を記載し、左側に過去4年分を記載する。

①自己資本比率

総資産(資産合計)に占める自己資本(純資産合計)の割合を示した指標。どれだけ借金に頼らず経営をしているかを示す。比率が高いほど借金(負債合計)に頼る割合が低く、経営が安定していることを示す。一般的には、70%以上なら理想企業、40%以上なら倒産しにくいとされている。

$$\text{自己資本比率}(\%) = \text{自己資本} \div \text{総資産} \times 100 \quad \text{【例】} 800 \div 2,000 \times 100 = 40.0\%$$

②流動比率

団体の短期的な支払能力を示す指標。1年以内に現金化できる試算を「流動資産」、1年以内に支払を要する負債を「流動負債」といい、「すぐに準備できるお金」と「すぐに返さないといけないお金」のバランスを比較する。流動資産(すぐに準備できるお金)の方が多いほど、支払能力が高いことを示す。100%以上であれば問題ない。100%未満であれば資金繰りが苦しいとされる。

$$\text{流動比率}(\%) = \text{流動資産} \div \text{流動負債} \times 100 \quad \text{【例】} 1,100 \div 700 \times 100 = 157.1\%$$

③固定長期適合率

固定資産をどの程度、自己資本(純資産合計)と固定負債で賄っているかを示す指標。土地や建物など、この先1年以上換金できない、又は換金しない固定資産を返済義務のない自前の資金である自己資本(純資産合計)と長期で調達したお金(固定負債)でどれだけ賄えるかを見る。100%未満であれば問題ないが、100%以上の場合は固定資産の維持調達について流動負債にも依存していることを示すことから、資金繰りが苦しいと考えられるとされる。

$$\text{固定長期適合率}(\%) = \text{固定資産} \div (\text{固定負債} + \text{自己資本}) \times 100 \quad \text{【例】} 900 \div (500 + 800) \times 100 = 69.2\%$$

④総資本経常利益率

団体の総合的な収益力を示す指標。団体の総資産（資産合計）に対して、どれだけの経常利益を稼ぎ出しているかを示す。比率が高いほど資本を効率的に運用し、収益を上げている。

総資本経常利益率＝経常利益÷総資産×100 【例】200÷2,000×100＝10.0%

■貸借対照表（例）

【資産の部】		【負債の部】	
流動資産		流動負債	
現金及び預金	400	買掛金	400
受取手形	500	短期借入金	300
有価証券	200	流動負債合計	700
流動資産合計	1,100	固定負債	
固定資産		社債	300
建物及び構築物	200	退職給付引当金	200
土地	500	固定負債合計	500
投資有価証券	200	負債合計	1,200
固定資産合計	900	【純資産の部】	
資産合計		資本金	600
2,000		利益剰余金	200
		純資産合計	800
		負債純資産合計	2,000

■損益計算書（例）

売上高	3,000
売上原価	1,200
売上総利益	1,800
販売費及び一般管理費	1,200
広告	700
人件費	500
営業利益	600
営業外収益	200
受取利息	200
その他	0
営業外費用	600
支払利息	200
社債利息	0
経常利益	200
特別利益	100
外国為替	100
特別損失	50
固定資産売却損	50
税引前当期純利益	250
法人税・住民税等	50
当期純利益	200

5 利用者からの苦情の内容とそれに対する市・指定管理者の対応や市から指定管理者への指導状況

特になし。

6 利用者アンケートの結果

平成 29 年度企画展 米子の神社～米子市有形文化財を中心に～（展示期間：H29/4/29（土）～5/28（日））

企画展米子の神社 入館者数：670 人

大山観覧者数：619 人

◆回答者数	194人	男：127人	女：66人		
◆年代	10歳未満：1人	10代：5人	20代：6人	30代：10人	40代：29人
	50代：35人	60代：55人	70代：42人	80代以上：13人	
◆お住まい	米子市：116人	境港市：5人	西伯郡：13人	日野郡：0人	
	上記以外の鳥取県内：16人（鳥取市・倉吉市・琴浦町）				
	県外：44人（大分・松江・広島県・神奈川県・長崎県・岡山県・東京都・千葉県・埼玉県・津山市・札幌市・鳥取市・広島市・神奈川県平塚市・滋賀県・長野県）				
◆情報の取得について	チラシ・ポスター：53人	新聞：33人	テレビ：7人	ラジオ：0人	
	インターネット：18人	市報：23人	その他：80人		
◆展示内容、展示方法について					
	大変良かった：75人	良かった：87人	まあまあ良かった：20人	普通：12人	
	あまり良くなかった：0人	良くなかった：0人			

◆記述欄（一部）

- ・ 祀られている神様の説明などもう少し深い内容の説明が欲しかった。もっと人々が神社に親しみを持てるようなわかりやすさが欲しい。
- ・ 出品目録は置いて有ったが、神社のマップなども持ち帰り自由であれば神社を訪ねるにも便利だと思う。
- ・ 地元の民俗の記録・保存という意味でも、このような展示があるのはとても良いと思います。
- ・ スライド写真に語りかければもっとベター。ギャラリートークをやってほしい。
- ・ 順路を明示してほしい。
- ・ 八幡神社や貴布禰神社から借りてこられた品々は見ていて飽きが来ないものばかりで感心しました。できれば神社の位置を示す地図がそれぞれの展示品の場所に小さいものでもついていると良かったかなあと思いました。
- ・ ガラスが光る

◆その他 ご意見・ご感想

- ・ 常設展は初めて見学させていただきました。懐かしい品がいっぱいで昔にタイムスリップしたようで、何とも言えない懐かしい気持ちになりました。新しい発見もありました。大変良かったです。
- ・ 観光で立寄りしました。街歩きの際に歴史的背景を知ることができるので、とても良い施設だと思います。
- ・ 建物は古いが歴史のある建物で、環境は大変よい。
- ・ 展示が殺風景過ぎて魅力が無いように思う。出品されたものが少なく感じた。 2階の常設展は歴史を感じ、とても良かった。

平成 29 年度企画展 米子の神社～米子市有形文化財を中心に～

講演会「神話と神社と祭のイ・ロ・ハ～古代出雲の文化に照らして～」

講師 万九千神社 宮司 錦田剛志（元島根県立古代出雲歴史博物館専門学芸員） 平成 29 年 5 月 27 日（土）

◆講演聴講者 120人

◆アンケート回収 88人

◆性別 男 56人 女 32人

◆年代 20代 2人 30代 3人 40代 7人 50代 17人 60代 29人
70代 23人 80代以上 8人

◆お住まい 米子市 66人 境港市 7人 西伯郡 8人 日野郡 3人
上記以外の鳥取県内 2人 鳥取市 その他 2人 松江・安来

◆情報の取得について チラシ・ポスター 44人 新聞 10人 インターネット 7人
市報 9人 その他 18人（友人・知人。歴史館、文化課長）

◆講演について

大変良かった 53人 良かった 29人 まままあ良かった 5人
普通 あまり良くなかった 1人 良くなかった

◆意見・感想

- ・神話の意味、その繋がりが理解出来ました。
- ・歯切れの良いトークで面白く聞けた。神職としての立場だけでなく話されて、いろいろな視点で考えられた。
- ・今日のような講座をもっと聞きたい・
- ・とてもわかりやすい語り口でしたので、するすると頭にお話が入ってきました。本当に参加が出来て良かったです。
- ・難しい内容をとても楽しく話していただきました。自分がそのような素晴らしい地域に生まれ育ったという事を、少し誇らしく感じました。神様を身近に感じたのは初めての経験です。貴重なお話を有難うございました。
- ・展示、講演とも大変良かった。時期を得た企画。

平成 29 年度企画展 夏の風物詩～館蔵品を中心に～ （展示期間：H29/6/18（日）～H29/8/21（月））

企画展 夏の風物詩 入館者数：852人

大山観覧者数：713人

◆回答者数 78人 男：52人 女：26人

◆年代 10歳未満：0人 10代：3人 20代：1人 30代：14人 40代：9人
50代：10人 60代：20人 70代：17人 80代以上：5人

◆お住まい 米子市：30人 境港市：2人 西伯郡：2人 日野郡：0人
上記以外の鳥取県内：5人（鳥取市）

県外：40人（岡山市・島根県・大阪・神奈川県・東京・千葉市・松江市
福岡県・名古屋市・堺市・隠岐・山口県・相模原市）

◆情報の取得について チラシ・ポスター：15人 新聞：3人 テレビ：6人 ラジオ：0人
インターネット：11人 市報：9人 その他：37人

◆展示内容、展示方法について

大変良かった：14人 良かった：51人 まままあ良かった：7人 普通：4人
あまり良くなかった：2人 良くなかった：0人

◆記述欄（一部）

- ・風俗・風習の用語について、もう少し詳しい解説が別途あれば嬉しいです。
- ・いろいろ勉強しました。

- ・米子の昔の街並みからいろんな事が読み取れて興味深く拝見しました。
- ・昔の事が蘇ってとても良かった。
- ・私の幼い頃を思いだし懐かしくなった。河田さんが私の実家近くの方で、思い出されました。
- ・昔懐かしい蚊帳をはじめ、生活用品の数々を見ることができて嬉しく思いました。
- ・かき氷機や七夕やお盆などの夏らしい展示が良かった。

◆その他 ご意見・ご感想

- ・私は相模原市から来ました。出身は目久美町です。昔の小学校のコーナーを見て懐かしく思い出が心に刻まれました。(就将校) また来ます。
- ・維持は大変かもしれませんが応援しています。大切な文化財を未来へ。
- ・企画展によくきています。
- ・写真が撮れるものが増えるといいと思います。
- ・昭和の学校の様子、農家の暮らしが特に興味深かった。
- ・自動販売機(できれば昔のものの展示)があったらいいと思う。昔の珍しいお金(20円金貨など)の展示をしてほしい。
- ・西田税の展示は常設してほしい。

平成29年度企画展「ふるきよき時代 ～館藏品写真 P遠h澤o利t寛o～」

(展示期間：H29/12/10(日)～H30/1/21(日))

企画展ふるきよき時代観覧者数：506人

大山観覧者数：363人

◆回答者数	109人	男：69人	女：40人		
◆年代	10歳未満：4人	10代：1人	20代：1人	30代：6人	40代：13人
	50代：18人	60代：27人	70代：24人	80代以上：14人	
◆お住まい	米子市：69人	境港市：5人	西伯郡：12人	日野郡：0人	
	上記以外の鳥取県内：5人(鳥取市・三朝町)				
	県外：17人(安来市・松江市・出雲市・蒜山・広島県・広島市・福山市 大阪府・愛知県・神奈川県・東京都)				
◆情報の取得について	チラシ・ポスター：21人	新聞：23人	テレビ：18人	ラジオ：0人	
	インターネット：14人	市報：11人			
	その他：33人(遠澤さん子息からの紹介・友人)				

◆展示内容、展示方法について

大変良かった：50人 良かった：43人 まあまあ良かった：11人 普通：5人
あまり良くなかった：0人 良くなかった：0人

◆記述欄(一部)

- ・古き良き昭和の山陰写真と解説がとても良かった。雑誌(当時の)も見てみたい。これまであまり知る機会がなかったので、また第2弾をやってほしい。
- ・分かりやすい解説文が良かった。

- ・山陰の歴史や名所、特産品はあまり知られていないけど、とても面白いと思います。ぜひ続けてください。
- ・「観光マップ山陰」（米子鉄道管理局）の資料が興味深かった。
- ・米子の街なみ(商店街など)があると良いと思いました。
- ・デジタル化してスライドショー等々、多くの枚数を見ることができたらいいですね。
- ・ただ1点展示のみでなく、音声で解説があればより良く分かりやすいと思います。
- ・各事項の最盛期間を大文字で分りやすく展示されると、もっと分りやすくなるのでは？
- ・展示冊子も出ているので、じっくり見たいです。
- ・米子の昭和(戦後)の写真や、大山の写真が展示されていたから大変良かった。
- ・個人的には地味なところがとても気に入りましたが、若い人にももっとアピールできるといいですね。一般市民のサポートを呼びかけてもいいと思いますが…。小学生の来館は、これからもずっと続けてほしい。

◆ここ3年間で、今日を含め山陰歴史館の展示(企画展や常設展)をご覧になった回数を教えてください。

はじめて：49人　2回目：15人　3回目：18人　4回目：26人

◆今日常設展はご覧になりましたか。

はい：60人

いいえ：48人　(時間がなかった：12人・前に見たため：24人・あまり関心がない：0人)

◆その他、意見・ご感想などございましたらお書き下さい。

・学校に依頼して見学させる必要あり。(校長会に頼む)せめて、歴史館ではこんな展示がある事を知らせたい。子供の時に知らせねば分からずに終わる。

・米子市の歴史大変参考となりました。

・昔の昭和の教室など、当時の様子がうかがえてよかった。

・玄関に入るまで、開館しているのかどうか不安になりました。立て看板とかで、開館がわかるようにしてあるとよいと思いました。(事前にネットで確認して来ましたが)

・昭和レトロが好きなので、末永く展示していただけるとありがたいと思います。

・米子の人物史に関する企画展開催を希望する。

・常設展の展示がゴチャゴチャしすぎていて、もう少しスペースなどゆとりのある展示の方が見やすくなるように思えた。

平成29年度企画展 昭和の米子 ― 其の一 ― (展示期間：H29/9/24(日)～11/26(日))

企画展昭和のよなご観覧者数：1,000人

大山観覧者数：1,129人

◆回答者数 240人 男：154人 女：86人

◆年代 10歳未満：0人 10代：2人 20代：10人 30代：8人 40代：30人
50代：27人 60代：48人 70代：83人 80代以上：28人

◆お住まい 米子市：140人 境港市：8人 西伯郡：7人 日野郡：0人

上記以外の鳥取県内：7人(東伯郡湯梨浜町・琴浦町・鳥取市・八頭町)

県外：78人(島根県・松江市・広島県・竹原市・三次市・福山市・岡山県・岡山市・蒜山・

倉敷市・大阪府・大阪市・岸和田市・兵庫県・神戸市・天理市・京都府・
相楽郡精華町・和歌山県・愛媛県・名古屋市・東京都・埼玉県・白岡市・
茨城県・千葉県・神奈川県・横浜市・山梨県・石川県・新潟県・江別市・
札幌市・徳島県・別府市・鹿児島市)

◆情報の取得について
チラシ・ポスター：74人 新聞：13人 テレビ：19人 ラジオ：0人
インターネット：23人 市報：34人 その他：89人

◆展示内容、展示方法について

大変良かった：70人 良かった：128人 まあまあ良かった：21人 普通：14人
あまり良くなかった：2人 良くなかった：0人

◆記述欄（一部）

- ・資料が少ない。写真が小さい。
- ・写真が、現在の地図(ゼンリン等)のどの辺りで(または米子市全景の模型など)、どの方向から撮ったものかがわかれば、より興味深く観ることができそうです。太平洋戦争時代の写真、資料が少ない。商店街(アーケード街)の昔の写真がない。
- ・県外の人にもわかるように地図(撮影地など)を付けてはどうか。
- ・多くの写真や資料が時系列に展示されていて、参考になった。
- ・住んでいる町の歴史を写真で見ることができて良かった。

◆ここ3年間で、今日を含め山陰歴史館の展示(企画展や常設展)をご覧になった回数を教えてください。

はじめて：124人 2回目：30人 3回目：31人 4回目：57人

◆今日常設展はご覧になりましたか。

はい：178人

いいえ：62人(時間がなかった：32人・前に見たため：20人・あまり関心がない：2人)

◆その他 意見・ご感想などございましたらお書き下さい。

- ・米子城の展示にふれて良かった。
- ・よく立ち寄らせてもらっていますが、懐かしいところでもありますし、展示も変わっていて楽しみにしています。
- ・車椅子の人が来られた場合、2階の展示を見ることができませんでしょうか。
- ・床の掃除は完璧でした。
- ・予算がないと思われますが、その割には、がんばっておられるかと思います。
- ・米子の歴史について学ぶ機会がほとんどなかったので、大変勉強になりました。小学・中学のときにも少し米子の歴史について学ばせると良いと思います。
- ・施設の方に少し説明して頂けたら、理解しやすいと思うのですが、忙しいでしょうか。「お気軽に声をかけて下さい」など表示があればききやすい。

平成29年度 鳥取県ミュージアム・ネットワーク連携事業

連携講座第6回「中村記」を読む

於：米子市立図書館

13:30～15:00

1 講座参加者数 50人

①平成30年2月17日(土) 17人

②平成30年2月24日(土) 15人

③平成30年3月3日(土) 18人

2 アンケート回収 25枚

①平成30年2月17日(土) 男4人 女3人 7人

②平成30年2月24日(土) 男4人 女4人 8人

③平成30年3月3日(土) 男6人 女4人 10人

3 年代

①平成30年2月17日(土) 60代:5人 70代:3人 80代以上:1人

②平成30年2月24日(土) 60代:5人 70代:3人

③平成30年3月3日(土) 60代:4人 70代:7人

4 お住まい

①平成30年2月17日(土) 米子市:9人

②平成30年2月24日(土) 米子市:8人

③平成30年3月3日(土) 米子市:10人 西伯郡:1人

5 今回の講演会を何で知られましたか

①平成30年2月17日(土) チラシ・ポスター:5人 インターネット:1人 市報:3人 歴史館より1人

②平成30年2月24日(土) チラシ・ポスター:3人 インターネット:1人 市報:3人 歴史館より1人

③平成30年3月3日(土) チラシ・ポスター:5人 インターネット:1人 市報:4人 その他:1人

6 今回の講座について

①平成30年2月17日(土) 大変良かった:6人 良かった:3人

②平成30年2月24日(土) 大変良かった:6人 良かった:2人

③平成30年3月3日(土) 大変良かった:8人 良かった:1人

7 意見・感想

①平成30年2月17日(土)

・大変わかりやすい抗議で、信長—秀吉—家康政権との兼ね合いで、米子城の成り立ち、中村氏の重要性が少しずつわかるようになりました。

・先生のおげんきな顔を拝見して大変嬉しく思います。今後ともよろしく願いいたします。

②平成30年2月24日(土)

・機会を待って、来年も受講したいと思います。

・地図・資料を駆使してのご説明。他のどのセミナーよりも面白く、先生の大ファンです！！

③平成30年3月3日(土)

・本当に勉強になりました。先生の傑作講義と地図・板書で歴史が立体的に立ち上がり、また「自分で考えてみる」という姿勢を学びました。

・国田先生の名調子で、米子城の歴史を堪能いたしました。有難うございました。

・前回欠席致しました。季節柄少々厳しかったです。久々に勉強させていただきました！！ 米子生まれ米子育

ち今後とも勉強を決意しました。

- ・1年越しの講座、楽しみにしていました。忘れかけた頃にまた機会を作って下さい。

平成29年度 文化庁文化芸術進行費補助金（文化遺産総合活用推進事業）

第15回鳥取県総合芸術文化祭・とりアート2017参加事業

とっとり県民カレッジ連携講座 第73回米子市秋の文化祭参加事業

第6回 米子歴史絵巻 「伊勢大神楽」

平成29年9月2日（土）

湊山公園 日本庭園

■観覧者数 370人

■性別 男：48人 女：63人 記入なし：4人

■年代 10代以下：5人 10代：なし 20代：1人 30代：3人 40代：5人
50代：12人 60代：35人 70代：44人 80代以上：8人 記入なし：2人

■歴史絵巻「伊勢大神楽」をどのようにお知りになりましたか。（複数回答あり）

新聞：26人 チラシ：52人（入手場所：歴史館・文化ホール・美術館・ふれあいの里・大山自然歴史館など）

チラシ：52人（入手場所：歴史館・文化ホール・美術館・ふれあいの里・大山自然歴史館など）

知人・友人：17人 広報よなご：21人 テレビ：6人 フェイスブックなどの媒体：3人

その他：16人（テレビ・フェイスブック・ネットなど）

■歴史絵巻「伊勢大神楽」の感想をお聞かせ下さい。

1. よかった：104人 2. 普通：2人 記入なし：9人

・大道芸の面白さを感じました。観客を飽きさせない企画でした。

・昔、村祭り等で見たので懐かしい民俗芸能が今でも引き継がれている事に感心しました。

・伝統的な獅子舞が身近で見られた。このような非日常のことを子供たちに見せたい。

・江戸時代から脈々と続く伝統芸能を目の前で観覧、肌で感じる事ができた良い機会でした。企画して下さい感謝！！です。

・芸能の原点を見させていただいた気がします。大神楽でこんなに幅広い出し物があるとは知りませんでした。感動しました。お世話でございました。

・神楽の概念が覆るくらい面白かったです。（お笑い＋サーカスの要素で最高です。）構成がある＝自由に構成を組み替えられるということが新鮮でした。日本庭園内というロケーションも良かったです。アフリカ民族にも通じる場所がありました。

・後側（池の方）に人が居座っていて全然だめだった。

・マイクが無くて唄が聞こえにくかった。

・大変良かったです。椅子の方は後方へ座るように声掛けをすべきと思います。3列目あたりで椅子に座り、脚立を出している人がいて困りました。開催側が責任をもって言いにくいことも案内すべきです。